



新天皇陛下の御即位をお祝いする「即位礼正殿の儀」 (10月22日)

今年、天皇陛下が御退位されるとともに、新天皇陛下が御即位され、新たな元号に変わる特別な年に当たります。御即位に際し、国民こぞって祝意を示すため、「即位の日」の5月1日と、「即位礼正殿の儀」の10月22日が、今年に限り「国民の祝日」となります。



皇位継承などの皇室に関する事柄は、昭和22年(1947年)に制定された「皇室典範」に定められています。天皇陛下の御退位と皇太子殿下の御即位を実現するための「天皇の退位等に関する皇室典範特例法」が平成29年6月に制定され、天皇陛下が今年4月30日限りで御退位され、皇太子殿下が直ちに御即位されることとなりました。

御退位の日には、国事行為である国の儀式として「退位礼正殿の儀」が行われ、御即位の日には「剣璽等承継の儀」などが行われます。そして、10月22日には、天皇陛下の御即位を公に宣明される「即位礼正殿の儀」などが行われます。



今回のように、天皇陛下の御退位と皇太子殿下の御即位が同時に行われるのは約200年ぶりのことで、国民こぞって御即位に祝意を示すため、5月1日の「即位の日」、同年10月22日の「即位礼正殿の儀」が、今年限定の「国民の祝日」に定められました。皇太子殿下が御即位され、新たな元号になる今年、私たち日本国民にとっても特別な年と言えるでしょう。

《 皇太子殿下の御即位に伴う式典 》

「即位礼正殿の儀」(そくいれいせいでんのぎ)

御即位を公に宣明されるとともに、その御即位を内外の代表がことほぐ儀式です。今年10月22日に、国事行為である国の儀式として、宮中において行われます。

「祝賀御列の儀」(しゅくがおんれつのぎ) ⇒11月10日(日)に延期

「即位礼正殿の儀」終了後、広く国民に御即位を披露され、祝福を受けられるための御列(パレード)です。「即位礼正殿の儀」が行われた後、同日に、国事行為である国の儀式として、宮殿から天皇陛下の御在所までの間において行われます。

「饗宴の儀」(きょうえんのぎ)

御即位を披露され、祝福を受けられるための饗宴です。(10月22日～計4回：宮中)

